

## 島岡 未来子

### 1 著書

- 1) 佐藤真久・島岡未来子(2020)『協働ガバナンスと中間支援：環境保護活動を中心に』筑波書房.
- 2) 島岡未来子(2020)「第4章 企業が解決する社会的課題とマネジメント」、樽見弘紀・服部篤子編)『新・公共経営論:事例から学ぶ市民社会のカタチ』ミネルヴァ書房,64-85.
- 3) Shimaoka, Mikiko and Asahi, Torun and Inoue, Tatsuhiko and Kito, Tomomi and Ohno, Takahiro and Takata, Shozo. (2020) Entrepreneurship education at Waseda University, Japan: challenges in integrating entrepreneurship education programs across universities and beyond, Heidi M. Neck and Jeffrey A. eds. Innovation in Global Entrepreneurship Education: Teaching Entrepreneurship in Practice, Edward Elgar,51-67. (査読付き)  
<https://www.e-elgar.com/shop/gbp/innovation-in-global-entrepreneurship-education-9781839104213.html>

### 4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 環境省,アドバイザー委員,「地域循環共生圏プラットフォーム構築事業」は地域循環共生圏の構築に向け、自律分散型社会を目指している。本事業のアドバイザー委員として、全国アドバイザー委員会及び作業部会の参加、現地調査への参加、「環境整備」に対する助言・指導、事務局への相談対応を行う。
- 2) 国分寺市,国分寺市協働事業審査会委員,国分寺市が募集する協働事業の審査員として年4回の審査会に出席。
- 3) 公益社団法人かながわ福祉サービス振興会、2040 かながわ福祉ビジョン策定委員、団体が、令和4年3月までにまとめる「2040 かながわ福祉ビジョン」の策定委員として年4回の会議に出席
- 4) 研究・イノベーション学会、編集委員会委員、本編集委員会は、研究・イノベーション学会の学会誌を管轄する委員会。年間4回程度開催される業務委員会に出席、審議。
- 5) 一般社団法人経営研究所 人事部門責任者フォーラム、コーディネータ、同研究所は昭和21年に学者と企業が共同で近代経営のあり方を研究すべく設立された会員制の非営利団体。フォーラムは月1回開催し、企業、大学、コンサルタントなどを、毎回ゲストスピーカーとして招へい。
- 6) 早稲田大学パブリックサービス研究所、研究員
- 7) 早稲田大学ソーシャル&ヒューマン・キャピタル研究所、研究員
- 8) 早稲田大学グローバル科学知融合研究所、研究員

### 5 社会貢献

- 1) 環境省,アドバイザー委員,「地域循環共生圏プラットフォーム構築事業」は地域循環共生圏の構築に向け、自律分散型社会を目指している。本事業のアドバイザー委

員として、全国アドバイザー委員会及び作業部会の参加、現地調査への参加、「環境整備」に対する助言・指導、事務局への相談対応を行う。

- 2) 国分寺市, 国分寺市協働事業審査会委員, 国分寺市が募集する協働事業の審査員として年4回の審査会に出席。
- 3) 公益社団法人かながわ福祉サービス振興会、2040 かながわ福祉ビジョン策定委員、団体が、令和4年3月までにまとめる「2040 かながわ福祉ビジョン」の策定委員として年4回の会議に出席

## 6 講演, 放送

- 1) 公益社団法人大学コンソーシアム石川、「コーチング研修」、大学コンソーシアム石川のFD/SD研修会講師として、75名の教職員を対象に、アクティブラーニング実施時に有用であるコーチングのスキルを実践的に学ぶ3時間の研修をオンラインで提供した。(11月12日)
- 2) 環境省近畿環境パートナーシップオフィス(きんき環境館)、近畿「地域循環共生圏」中間支援研究会準備会合 ~地域循環共生圏の創造における中間支援組織の役割や専門性の教材化に向けて~において、ローカルSDGs達成に向けて中間支援組織に求められる役割や機能についての講演を行った。(11月20日)

## 7 学会等での活動

- 1) 吉永契一郎、細川敏幸、鈴木久男、斉藤準、島岡未来子(2020年6月7日)「デザイン思考の手法と実践」『大学教育学会第42回大会オンライン大会概要集』\*ゲスト
- 2) 池上清子、白井久美子、吉川成美、島岡未来子(2020年10月17日)「危機を乗り越えるP2M」『第30回国際P2M学会研究発表大会』パネルディスカッション(早稲田大学)
- 3) 島岡未来子(2020年11月1日)「研究・実践報告ルームD【ローカルと社会事業】」『第2回日本ソーシャル・イノベーション学年次大会』討論者(オンライン開催)
- 4) Shimaoka, Mikiko and Kobayashi, Naoto and Graffner, Malin Nordberg, and Löwegren, Marie(Oct 7, 2020), Innovation & Entrepreneurship MIRAI 1.0 Success Story, MIRAI 2.0 Japanese-Swedish Joint Kick-off / Scientific Webinar (Nagoya University)
- 5) 大学教育学会誌 査読者
- 6) 鈴木寛、島岡未来子、白坂成功、本江正茂、相田亮、モデレーター: 鶴田宏樹(2021年2月27日)「価値創造のための教育とは何か、教育システムはどうあるべきか」『イノベーション教育学会 第8回年次大会』 パネルディスカッション(神戸大学)
- 7) 島岡未来子、高輪めぐみ、上島早織(2021年2月27日)「オンラインによる起業家教育の実践報告」『イノベーション教育学会 第8回年次大会』ポスター発表(神戸大学)

## 8 学内教育活動

- 1) 授業 Entrepreneurship I の実施
- 2) 授業 Entrepreneurship II の実施
- 3) 修士論文指導(主査2名、副査1名)
- 4) 実践教育センター、「デザイン思考ワークショップ」講師、看護師、介護職、管理栄養士、ケアマネージャー等約20名を対象に、医療現場の困りごとを解決するビジネスアイデアを創出するデザイン思考ワークショップを講師として開催(2月20日)
- 5) 実践教育センター、認定看護管理者教育課程講師、科目名: 質管理論Ⅲ、単元: 経営

と質管理、内容：ガバナンスとアカウンタビリティ、ねらい：ガバナンスとアカウンタビリティについて学び、自施設の現状を踏まえた課題を抽出できる。2021年10月29日(金)(2020年度予定がコロナの影響で中止。2021年はオンラインで実施予定)

- 6) 神奈川県立保健福祉大学、対人援助特論(博士課程後期必修)担当講師、(2021年度→)

#### 9 学内各種委員会活動

- 1) SHI 入試委員会 委員(委員長)(通年)
- 2) SHI 企画委員会 委員(通年)
- 3) SHI 運営委員会 委員(通年)
- 4) SHI 研究助成金 審査委員(通年)
- 5) SHI 教員採用審査員(通年)
- 6) SHI 昇任人事審査員(通年)
- 7) SHI 奨学金選抜委員(2021年度入学)(任期)
- 8) SHI 人事小委員会委員(通年)
- 9) 神奈川県立保健福祉大学 自己評価専門部会 委員(通年)
- 10) SHI 教職員ワークショップ(ブレインストーミング)の企画・実施・まとめ(9月12日開催)(通年)

#### 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 島岡未来子(研究代表者)、アントレプレナーシップ教育におけるチームのアウトプットに影響を与える要素分析、科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(基盤C)、2020年度-2022年度。
- 2) 島岡未来子(研究チームリーダー)、市民がデザインし、つながりが生み出す健康データイノベーション、RISTEX 科学技術の倫理的・法制度的・社会的課題(ELSI)への包括的实践→不採択
- 3) 島岡未来子(研究分担者)、オンライン教育を契機とした能動的学習・学習評価・学習課程・教育改善の開発・実践、科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))→不採択
- 4) 文部科学省第三次補正予算補助事業「SCORE 大学推進型拠点都市環境整備型」への共同機関申請(主幹機関:早稲田大学)→採択

#### 14 その他

- 1) SHI ホームページ、対談:飯野将人(ラーニング・アントレプレナーズ・ラボ)×鄭雄一・島岡未来子(SHI)、コロナ禍で再認識した、医療・ヘルスケア領域におけるアントレプレナー教育の重要性
- 2) 米国バブソン大学が提供するオンライン FD プログラム Price-Babson Symposium for Entrepreneurship Educators: January 2021 への参加。文科省派遣、2021年1月11日-1月21日。